

# TraceMaster<sup>®</sup> MultiX-Field

**新製品**

Onboardシステム Ver3.3

## 光波Onboard 縦横断システム



現場をもっと身軽に  
そんな思いが現実になりました!!

## Onboard 縦横断システム 対応機種



**TOPCON**  
GTシリーズ



**SOKKIA**  
iXシリーズ

## 横断

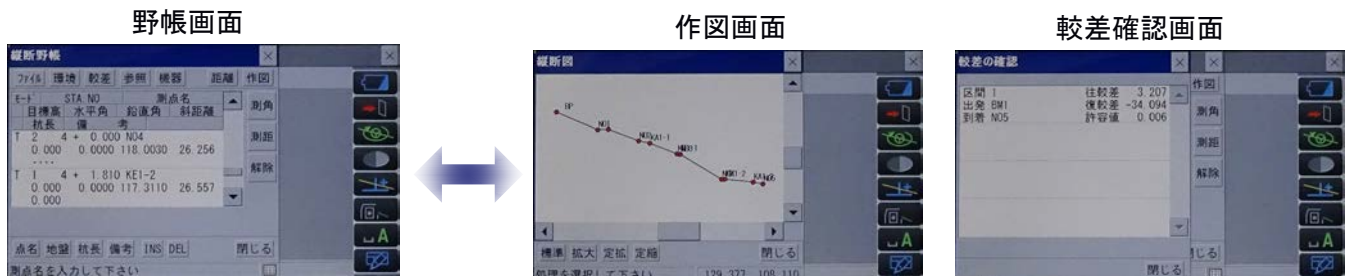


間接横断の観測は、センターもしくはセンター外に光波を設置するいずれのケースにも対応しています。画面上の『測距』ボタンを押せば、光波が計測を開始し野帳データを自動的に保存します。偏心にも対応し観測モードを途中でポール横断に切り換えることが可能です。観測結果は、即時にCRT図として結線描画を確認することができます。



## 縦断

間接縦断の観測は、任意位置に光波を設置したら、後視でBMを測定し前視で変化点、杭などを観測するだけです。変化点などで追加距離の入力が必要な場合はその区間を【距離】ボタンで観測すれば、点間距離を自動的に計算しSTA.NOが表示されます。また、観測途中でも縦断作図の確認や往復の較差の確認が行えます。



## SIMAでエクスポート

観測した野帳データは、SIMA形式でUSBフラッシュメモリーに保存し他システムで活用することができます。野帳は2種類の形式（野帳（水平角、鉛直角、斜距離のデータ）と、LH（センターからの距離と比高に計算したもの））で保存が可能です。

注1) 観測した現況測点のみのエクスポートになります。

## TraceMasterMultiXとフル互換

MultiX-Field Onboardで作成した現場データは、TraceMasterMultiXとフル互換です。MultiXの縦横断オプションがインストールされていれば、現場データをUSBフラッシュメモリーに保存し、TraceMasterMultiXで開けば、備考で入力した構造物も反映され、縦断、横断図化まで一連で作業が可能です。

## ソフトウェア価格

システム名	標準価格(税抜き)
MultiX-Field Onboard	¥180,000-

- ・ハードウェアを含まないソフトウェア単体の価格です。年間ソフトウェア保守料金は初年度必須となります。
- ・ソフトウェアはコンパクトフラッシュメモリーで提供されます。
- ・ソフトウェアをインストールするハードウェアは弊社指定のものに限ります。

システム名	標準価格(税抜き)
年間ソフトウェア保守料金	¥18,000-

- ・本書の全部または一部を個人で使用する他は、著作権者である当社の承諾を得ずに複写、複製、転載することを禁じます。
- ・本書の内容は2019年4月時点での構成であり、将来予告なしに変更することがあります。
- ・Windowsは米国 Microsoft Corporation の登録商標です。
- ・TraceMasterは株式会社ピー・エス・トラストの登録商標です。
- ・その他、本書に記載されている会社名・製品名は、それぞれ各社の商標または登録商標です。

開発・販売元

**PS-TRUST** 株式会社 **ピー・エス・トラスト**

〒214-0034 神奈川県川崎市多摩区三田1-26-28  
ニューウェル生田ビル502

TEL 044-281-6711 FAX 044-589-7945

URL <http://www.ps-trust.co.jp>

お問合せ先